

令和6年度 第2回企画展
ふれあいクラブ高津「第30回 趣味の作品展」
6月14日(金)～16日(日) 開催

会場：大山街道ふるさと館 展示室 入場無料 開場時間：10時～17時
高津区老人クラブ連合会（ふれあいクラブ高津）の皆様による、趣味の教室や個人で丹精込めて制作した絵画、陶芸、書道、手芸など約170点の作品を展示します。
会員の方々の素晴らしい作品の数々をご覧ください。



▲前回の展示の様子

イベントホールで 写真展「川崎市を走る鉄道 2」開催
5月2日(木)～6日(月・振休) 10時～19時
※初日は13時から、最終日は18時まで

今年も「エゾゼミ電車区」の皆様などによる鉄道の写真展が、ゴールデンウィークに開催されます。
入場無料です。ご来場お待ちしております。



前回の展示の様子

【お知らせ】

◆展示室閉室について

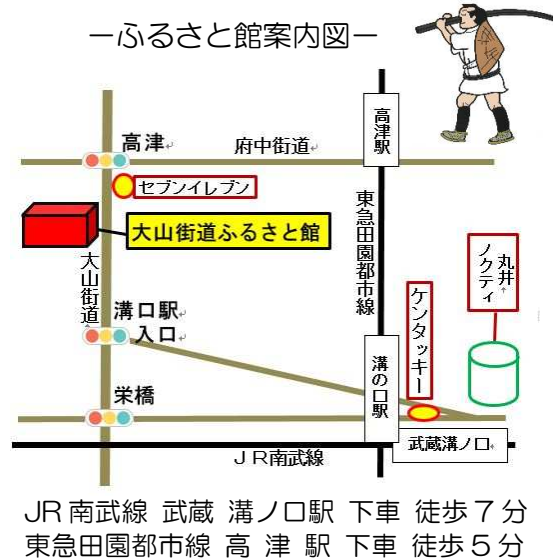
4月22日(月)～26日(金)、6月13日(木)、6月17日(月)～6月21日(金)は、展示替えのため、展示室は閉室させていただきます。

川崎市大山街道ふるさと館 <利用案内>

電話：044 (813) 4705 FAX：044 (712) 0034
〒213-0001 川崎市高津区溝口 3-13-3
開館時間 ・9:30～21:30 (展示室 10:00～17:00)
休館日 ・年末年始(12月28日～1月4日)
施設点検日 ・毎月の最終金曜日 (17時閉館)
12月は第4金曜日、

※駐車は、貸館の利用団体者用として、各団体1台とさせていただきます。

※ふるさと館では、イベントホール(定員64名)、第1会議室(12名)、第2会議室(30名)、和室(10名)が利用できます。「ふれあいネット」からお申し込みください。 ふるさと館 HP



〒213-0001 川崎市高津区溝口 3-13-3 Tel: 044-813-4705 Fax: 044-712-0034 http://furusatokan.web5.jp/

川崎市制100周年記念 川崎地名研究会40周年記念
企画展「川崎の地名」 - 地名を通して、市民と共に -
令和6年4月27日(土)～6月12日(水)

会場：大山街道ふるさと館 展示室 入場無料 開場時間：10時～17時

令和6年、川崎市は市制100年を迎えます。川崎市域の変遷とともに失われてしまった地名、そして今なお残る由緒ある地名や史跡を、次世代に語りつないでいきましょう。
この企画展では、市内各区の地名を取り上げ、写真や資料を掲載し関連した説明を付けています。地名の由来を知り、地名の持つ役割を考える機会としていただければ幸いです。



▲しばられ松(高津区向ヶ丘)



▲橋樹神社(高津区子母口)



▲二子塚之碑(高津区二子)

主催 川崎地名研究会
共催 川崎市大山街道ふるさと館
後援 日本地名研究所・川崎市

企画展記念講演会「高津の地名再発見」 参加者募集

講師：菊地恒雄氏（日本地名研究所事務局長）

日時 令和6年5月12日(日) 10時～12時

場所 川崎市大山街道ふるさと館 2階イベントホール

定員 45名 参加費 700円(当日会場にてお支払いください)

お申し込みは、4月12日(金) 9時30分より、大山街道ふるさと館

ホームページのメールフォームまたは電話でお申し込みください。(先着順)



ふるさと館ホームページ

3月3日(日) 春のふるさと館まつり 開催報告

今年の春のふるさと館まつりも「まちの企画室」関連の企画が盛りだくさん。天気にも恵まれて、多くの来場者でにぎわいました。イベントホールでは、まちのステージうぶすなが開催され、アートdeダンスカミシバイ、地元高津高校や西高津中など地域で活動されている皆さんによる音楽やダンスなど日頃の活動の成果が発表され、感動を呼びました。3階では入園、入学品のゴーゴー市が、談話室では、まちのマンガコンテスト、展示室屋上ではmama-onさんのワークショップが、中庭ではタタミノウエデ(落語や紙芝居など)や青空マーケットなど、ふるさと館で春の一日をお楽しみいただきました。



3月1日(金)～7日(木) 第5回企画展開催 報告 「地域が創出するカルチャー展」及び「高津のまちアーカイブ展」

ふるさと館で活動されている、<絵たより菂の会><フラワーサークルリリー><なかよしクラブ><高津パステル><絵画サークル麦の会><高津短歌会>の6団体による作品展として開催し、絵たより、フラワーアレンジメント、書道、絵画、短歌の数々の見事な作品が披露され、注目を集めました。また1階のスロープでは、「高津のまちアーカイブ展」を開催し、高津のかつての街並みの様子を取り上げました。



▲展示の様子

令和6年度ふるさと探究講座 第2回 12月17日(日) 報告 「江戸・明治時代における商品生産と流通 -大山街道をって-」 講師：菊地 悠介 氏(川崎市市民ミュージアム学芸員)

この講座では、江戸時代から明治時代にかけての高津地域の商品流通の動きについて学びました。はじめに、横浜の開港と共に川崎全体で生産される商品が変わっていく様子を統計資料や迅速測図から見て行き、当時の時代の移り変わりを確認しました。次に溝口宿の商家と統計資料を照らし合わせることで高津地域の商品流通の様子を知ることができました。また、ふるさと館近くの田中屋の江戸時代や明治時代の史料からどのような経営を行っていたかを解説していただきました。今回の講座で、周辺地域と街道沿いの商いの関連を見ることができ、高津の歴史の流れを深く知ることができました。



▲講座の様子

令和6年度 第3回ふるさと探究講座 1月13日(土) 報告 「江戸時代の参詣を描いた浮世絵たち」 講師：益田 亮助 氏(藤沢市藤澤浮世絵館学芸員)

この講座では、最初に浮世絵の基本的な知識と鑑賞の仕方について学びました。浮世絵は、木版画や肉筆画に分かれ時代により作風が異なることや、版画が刷られるまでの工程など浮世絵を見る上で重要な点を抑えました。次に、実際に大山詣や江ノ島詣での浮世絵から当時の人々がどのような点を重視して浮世絵に触れていたか、また浮世絵に描かれた風景と現在の周辺地域を比べることで知ることができる文化財としての価値について学びました。参詣する当時の人々の情景や浮世絵として描かれた背景を理解することのできる講座となりました。



▲講座の様子

高津地域には、特色ある専門店がたくさんあります。そんなまちのマイスターの皆さんからプロの知恵と技を学ぶのが、「まちのマイスター講座」です。コロナ禍でしばらく休止していましたが、この冬に復活して3回開催いたしました。

第1回まちのマイスター講座 1月6日(土) 「世界の珈琲のみくらべ3」 講師：丸山康太氏(珈琲丸店主)

高津駅近くの珈琲専門店、珈琲丸店主丸山氏による毎回好評のまちのマイスター講座コーヒー編は今回で3回目。今回はアジアの珈琲として、インドネシア、インド、タイの珈琲を、深煎り、浅煎りでそれぞれ味わいました。コーヒーに関する様々なお話も盛りだくさん。心もお腹もいっぱいな2時間となりました。珈琲丸さんは、昨秋の多摩川カレージャンプリで優勝されたことから、今度はカレーの講座もお願いしたいという声も聞かれました。



第2回まちのマイスター講座 2月13日(火) 「メイド・イン・ローカル - Lenのお菓子やパンの秘密を探る -」 講師：丸山佑樹氏(Lenオーナー)

ふるさと館隣のLenは、お菓子やパンの販売、カフェの人気店ですが、メイドインローカル(地元産)をコンセプトとした特色あるお店です。地元農家さんと密接に連携し、新鮮な野菜や果物の仕入れのみならず、収穫もお手伝いする中で、農家さんの思いを受け止めて各店舗の経営に活かされているとのお話が印象に残りました。また、丸山氏が経営されているLen・ノクチャボ・TETO-TEOを見学。講師の丸山氏のまちづくりについての思いをお話いただきました。



第3回まちのマイスター講座 3月12日(火) 「自分の体質を知り、健康な生活のために漢方を活用しよう！」 講師：寒河江二子氏(漢方の二葉堂店長)

ふるさと館向かいの漢方の二葉堂店長の寒河江二子氏に講師をお願いし、漢方入門として、漢方とは何か、漢方の特徴はという点からお話いただき、チェックシートを用いて、ご自分の体質を知り、健康な生活のための漢方の活用方法を学びました。参加された方々から、「体質を知り、自分に合った漢方を使用するという発想が新鮮でした。」「自分の体質、五臓について考える機会を得ることができました。」といった感想が寄せられました。

